



百病经典大全丛书

百病中药外治大全

主 编◎汤小平
副主编◎江志荣 张俊



华中科技大学出版社

<http://www.hustp.com>

麻黄汤中用桂枝，麻黄汤中用桂枝。
杏仁甘草四逆散，杏仁甘草四逆散。
发热恶寒头项痛，发热恶寒头项痛。
喘而无汗服之安，喘而无汗服之安。
桂枝汤治太阳风，桂枝汤治太阳风。
芍药甘草汤同，芍药甘草汤同。
解肌发表调营卫，解肌发表调营卫。
表虚自汗正宜用，表虚自汗正宜用。

◆ 百病经典大全丛书 ◆

百病针灸大全

百病推拿大全

◆ 百病中药外治大全

- 策划编辑◎车 巍
- 责任编辑◎孙基寿
- 封面设计◎原色设计

华中科技大学出版社 医学图书分社

E-mail: hustpmc@163.com



华中出版



华中医学

ISBN 978-7-5680-1571-4



9 787568 015714 >

定价: 68.00元

百病中药外治大全

主 编◎汤小平
副主编◎江志荣 张俊



华中科技大学出版社

<http://www.hustp.com>

中国·武汉

图书在版编目(CIP)数据

百病中药外治大全/汤小平主编. —武汉:华中科技大学出版社, 2016. 11
ISBN 978-7-5680-1571-4

I. ①百… II. ①汤… III. ①中药外敷疗法-基本知识 ②外治法-基本知识 IV. ①R244

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2016)第 040689 号

百病中药外治大全

汤小平 主编

Baibing Zhongyao Waizhi Daquan

策划编辑: 车 巍

责任编辑: 孙基寿

封面设计: 原色设计

责任校对: 刘 竣

责任监印: 周治超

出版发行: 华中科技大学出版社(中国·武汉)

电话: (027)81321913

武汉市东湖新技术开发区华工科技园

邮编: 430223

排 版: 华中科技大学惠友文印中心

印 刷: 武汉鑫昶文化有限公司

开 本: 710mm×1000mm 1/16

印 张: 32

字 数: 637 千字

版 次: 2016 年 11 月第 1 版第 1 次印刷

定 价: 68.00 元



本书若有印装质量问题, 请向出版社营销中心调换
全国免费服务热线: 400-6679-118 竭诚为您服务
版权所有 侵权必究

百病经典大全丛书

编委会

总 编 徐三文 卢训丛
编 委 (按姓氏笔画排列)
刘爱娟 汤小平
吴莉萍 何建军
陈丽丽 胡建高
徐振兴 鲍如文

▶▶ 内 容 提 要

本书大量参考国内相关文献,结合作者自身的临床经验编撰而成。全书分上篇、下篇和附录:上篇简述经典中药外治疗法的操作及注意事项;下篇介绍 100 种特色优势病种的中药外治秘方;附录为实用穴位图谱。本书是一部较为完善和实用的中医临床用书,可供从事临床、教学、科研工作者参考,也为广大中医药爱好者提供了一本较好的读物。

注:本书方剂保持原方风格,对来自于国家重点保护动物的药材,如穿山甲等,应避免使用。

目 录

上篇 经典中药外治疗法

1	热敷疗法	(3)
2	冲洗疗法	(4)
3	敷贴疗法	(5)
4	涂药疗法	(6)
5	擦药疗法	(7)
6	湿敷疗法	(8)
7	熏蒸疗法	(9)
8	熏洗疗法	(10)
9	热奄疗法	(11)
10	药膏疗法	(12)
11	薄贴疗法	(13)
12	雾化疗法	(14)
13	敷脐疗法	(15)
14	带药疗法	(16)
15	枕药疗法	(17)
16	离子导入疗法	(18)
17	点眼疗法	(19)
18	吹耳疗法	(21)
19	滴耳疗法	(22)
20	塞鼻疗法	(23)
21	吹鼻疗法	(24)
22	擤鼻疗法	(25)
23	取嚏疗法	(26)
24	含漱疗法	(27)
25	吹喉疗法	(28)
26	咽部涂药疗法	(29)

27	灌肠疗法	(30)
28	药栓疗法	(31)

下篇 特色优势病种

29	慢性支气管炎	(35)
30	支气管哮喘	(42)
31	高血压病	(47)
32	心绞痛	(52)
33	慢性胃炎	(57)
34	痛风	(61)
35	类风湿关节炎	(66)
36	强直性脊柱炎	(73)
37	纤维肌痛综合征	(76)
38	三叉神经痛	(78)
39	面神经炎	(81)
40	偏头痛	(85)
41	痢	(89)
42	疝	(95)
43	丹毒	(100)
44	颈淋巴结结核	(104)
45	急性乳腺炎	(111)
46	乳腺增生病	(117)
47	痔	(124)
48	肛裂	(132)
49	肛瘘	(137)
50	慢性前列腺炎	(143)
51	前列腺增生症	(149)
52	血栓闭塞性脉管炎	(152)
53	血栓性浅静脉炎	(157)
54	雷诺病	(162)
55	红斑性肢痛症	(165)
56	烧烫伤	(167)
57	冻疮	(173)
58	化脓性骨髓炎	(179)
59	骨与关节结核	(187)
60	压疮	(193)

61	痛经	(199)
62	闭经	(205)
63	外阴白色病变	(208)
64	外阴瘙痒症	(212)
65	滴虫性阴道炎	(216)
66	霉菌性阴道炎	(220)
67	老年性阴道炎	(224)
68	宫颈炎	(227)
69	盆腔炎	(234)
70	尖锐湿疣	(242)
71	子宫内膜异位症	(246)
72	子宫脱垂	(250)
73	不孕症	(254)
74	颈椎病	(260)
75	肩关节周围炎	(267)
76	肱骨外上髁炎	(271)
77	腕管综合征	(275)
78	急性腰扭伤	(277)
79	慢性腰劳损	(281)
80	第三腰椎横突综合征	(285)
81	腰椎间盘突出症	(288)
82	腰椎椎管狭窄症	(293)
83	增生性脊柱炎	(296)
84	髋髂关节错位	(300)
85	梨状肌综合征	(303)
86	股骨头缺血性坏死	(306)
87	膝关节骨性关节炎	(310)
88	膝关节韧带损伤	(315)
89	膝关节创伤性滑膜炎	(319)
90	髌下脂肪垫损伤	(323)
91	髌骨软化症	(327)
92	踝关节扭伤	(330)
93	踝管综合征	(334)
94	跟痛症	(337)
95	带状疱疹	(342)
96	扁平疣	(347)

97	脓疱疮	(351)
98	手足癣	(355)
99	体癣和股癣	(360)
100	疥疮	(364)
101	手足皲裂	(369)
102	荨麻疹	(373)
103	湿疹	(377)
104	硬皮病	(381)
105	神经性皮炎	(385)
106	皮肤瘙痒症	(389)
107	银屑病	(392)
108	脂溢性皮炎	(395)
109	痤疮	(398)
110	酒渣鼻	(403)
111	斑秃	(408)
112	雀斑	(413)
113	黄褐斑	(416)
114	白癜风	(420)
115	麦粒肿	(425)
116	睑缘炎	(429)
117	结膜炎	(433)
118	外耳道炎	(437)
119	化脓性中耳炎	(440)
120	慢性鼻炎	(446)
121	过敏性鼻炎	(451)
122	慢性鼻窦炎	(456)
123	慢性咽炎	(461)
124	扁桃体炎	(464)
125	牙周炎	(469)
126	牙龈炎	(472)
127	复发性口腔溃疡	(476)
128	慢性唇炎	(481)
附录 实用穴位图谱		(485)
主要参考文献		(499)

上
篇

经典中药外治法



热敷疗法

热敷疗法是将发热的物体置于身体的患病部位或特定部位(如穴位),以防治疾病的一种外治法。

1. 操作方法

热敷一般多采用热水袋法,取 60~70℃ 热水灌入热水袋内,排出空气后,外包毛巾,置于治疗部位。热敷时间可长可短。热敷最简捷的方法是将毛巾浸于热水中,捞出除去多余水分后,敷于患处。也可用醋、盐热敷法,取清盐 500 g 置于铁锅内,急火爆炒后,倒入米醋半碗,拌匀后趁热倒入布内并置于患部,至盐醋凉为止。另外,常用的还有姜、葱、铁末等热敷。

2. 注意事项

①应用本疗法首先应防止烫伤,用热水袋或盐醋法热敷水温及盐温以 60~70℃ 为宜,初置患部时,皮肤表面应垫毛巾,并嘱患者如出现皮肤灼痛时应及时移开热敷物。②本疗法禁用于急性高热患者和意识障碍者。



冲洗疗法

冲洗疗法是用药液反复冲洗患病部位,以治疗疾病的一种外治法。

1. 操作方法

让患者采取合适的体位,用配制好的药液对患处进行反复冲洗,每天冲洗 2~3 次。如进行全身冲洗,可将温热冲洗药液置于浴盆内冲洗。冲洗后以无菌纱布擦干患处或全身。

2. 注意事项

①在应用本疗法同时,可根据病情需要,配合应用其他疗法。②应用时不同病情应采用不同的药剂配方,可用多味药,亦可用单味药。③冲洗液温度应适宜,不可过热或过凉,以免影响疗效。④做鼻腔冲洗时,注意勿使患者咳嗽、打喷嚏和吞咽,以防药液进入鼻窦和鼓室内。上呼吸道感染者,禁用鼻部冲洗。凡鼓膜穿孔、美尼尔氏病、前庭功能性疾病禁用耳部冲洗。有眼外伤或异物伤及眼球者,禁用眼部冲洗。



敷贴疗法

敷贴疗法是将药物敷在体表的特定部位,以治疗疾病的一种外治法。

1. 操作方法

若选用鲜品药物,自身含有汁液,只需捣烂外敷即可。若药物为干品,则须将药物研为细末,然后加入适量的赋形剂,如鸡蛋清、酒、水、蜜糖等,调成糊状敷用。由于外敷药的药性有寒、热之分,所以应用时当分别使用,赋形剂也应辨证选用。当外疡初起时,宜敷满整个病变部位。当毒已结聚,或溃后余肿未消,宜敷于患处四周,不要完全涂布。

2. 注意事项

- ①在应用过程中,如出现皮肤过敏、瘙痒潮红、出现小水疱,应立即停用。
- ②外敷时注意调节干湿度,过湿容易外溢流失,若药物变干,须随时更换,或加调和剂湿润后再敷上。



涂药疗法

涂药疗法是将中草药制成散剂，调成糊状涂于体表暴露部位病所，以治疗疾病的一种外治法。

1. 操作方法

按辨证施治原则，选定中草药制成粉剂，然后用醋、香油、酒、蛋清等调成糊状，用毛刷蘸药糊涂于患处或经穴部位皮肤。遇有毛发部位，应将毛发剃光，涂药后如药糊干燥，应及时除去，再涂新药糊。涂药部位一般不用敷料包扎，特殊部位可用敷料覆盖包扎固定。

2. 注意事项

①本疗法用于小儿时注意选用对皮肤刺激小的药物。②涂药后皮肤如发红、起疱，应停止用药。



擦药疗法

擦药疗法是民间流传的一种用发团蘸新鲜药汁或药酒，擦搓患部至有分泌物渗出，再敷以相应治疗膏药或药粉，治疗陈旧性宿疾伤痛及风湿顽痹等病症的一种外治法。

1. 操作方法

取少女柔软长发搓成 5~6 cm 的疏松发团，洗净煮沸消毒后备用。用时先在拟擦药部位，用推、抹、点、揉等手法按摩 5~10 分钟，或用热毛巾湿敷 10~20 分钟，皮肤消毒后用发团反复蘸温热药酒在患部做 6 cm×6 cm 面积的皮肤搓擦，搓擦约 1 小时可见皮肤苍白，毛孔开张，颜色变红，再擦半小时左右开始有澄清分泌物渗出，其量渐增，皮肤颜色变淡褐色，此时结束擦药。擦药结束后在擦药部位贴敷略大于擦药面积的市售宝珍膏，3~5 天换膏药 1 次，直到分泌物消失，创面愈好为止。

2. 注意事项

①擦药部位应清洗消毒，擦药时有疼痛难忍者，可用少量麻醉药。擦药后 3 天内有人出现微热、头痛、局部疼痛等反应，无需做特殊处理。治疗后皮肤可留有色素沉着，应在治疗前向患者讲清楚。②本疗法治后有色素沉着，故不宜应用于暴露部位。③擦药只能用发团。创面忌用抗生素敷，以免影响疗效。